

性別による固定的な役割分担意識をなくそう いわて宣言

国土交通省の「企業等の東京一極集中に関する懇談会とりまとめ」によると、考えられる東京一極集中の要因の一つとして、生まれ育った地元の不便さや閉塞感を挙げ、女性を中心にこれを感じる人も一定数存在し、更に、東京圏に流入した女性はそれ以外の女性に比べ、地元には「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という意識を持っている人が多いと考えている人の割合が高いことが指摘されている。

本県においても人口減少に歯止めをかけ、地域社会が持続的に発展していくためには、あらゆる分野に女性が参画でき、能力を発揮できる社会を形成することが必要である。

私たちは、一人ひとりが尊重され、誰もが参画できる社会の実現を目指し、「住みたい、働きたい、帰りたい」と思える岩手をつくるため、性別による固定的な役割分担意識を岩手からなくしていくことを宣言します。

令和3年2月15日

いわて女性の活躍促進連携会議
いわてで働こう推進協議会